

令和2年度事業報告

1 事業概要

当館は創設以来、青少年の健全育成並びに一般市民の知的欲求に応えるとともに、生涯学習に寄与する志をもって運営してきた。この視点は、公立図書館空白地域である当地においては特に重要である。

今一つは、近年国立大学法人滋賀大学総合研究棟〈土魂商才館〉に「江北図書館文庫」として当館所蔵の約1万点の貴重な史資料が保存してもらえることとなり、それら史資料の研究を行いその成果を社会に還元することが、当館のなしうる社会貢献として重要かつユニークな事業となった。

ところが、令和2年の正月前後に原因不明の新型コロナウイルス症が中国武漢周辺に発症し、日本を含め世界中に拡大する状況となった。安倍首相は、4月7日、感染拡大防止のため東京・大阪・神奈川・埼玉・千葉・兵庫・福岡の7都府県を対象地域として5月6日まで感染拡大防止の緊急事態宣言を発令した。その結果国民の不安は昂じ、当館においても、職員及び利用者に感染することを恐れ、4月10日、書面によりとりあえず4月14日に休館にすることを決議し、その旨を県立図書館に連絡した。その後滋賀県公共図書館協議会も休館の審議をし、政府の方針に従うこととしたため、当館も歩調を合わせることにした。その後も周知のように感染症は第2波・3波・4波と続き収束の予測がつかない状態が続いている。

以上により、令和2年度の事業計画は、次のようにほぼ変更なく実施することができた事業と、変更を余儀なくされるに至った事業に分かれた。

2 事業実績

(1) 図書館事業

1) ほぼ変更なく実施した事業

ア 図書の入入れ・利用状況

受入れ229冊（購入0冊、寄贈229冊）、来館者1,570人、貸出し冊数1,481冊、開館日数245日であり、前年対比は以下の（表-1）のとおりであった。

イ 県立図書館協力巡回車による図書の借用

当館の所蔵していない図書は県立図書館にリクエストし週1回の協力巡回車で配本を受け、利用者の要求に応えた。ただし、4月15日から5月19日の間は当館休館中に

つき週一回の配本は 1 回だけスキップしてもらった。この協力巡回車による当館への配本は 820 冊であった。

ウ 利用者からの読書相談等

図書の推薦やリクエスト、リファレンスの照会等に遺漏なく対応した。

エ 観光客への対応

湖北を訪れる観光客の中には、当館や近江や湖北の歴史・文化に関心を持つ人が多く、蔵書や史資料の照会が寄せられることがある。これらの方々には可能な限りの対応を行った。

ii) 変更を余儀なくされた事業

ア 読書感想文の書き方指導

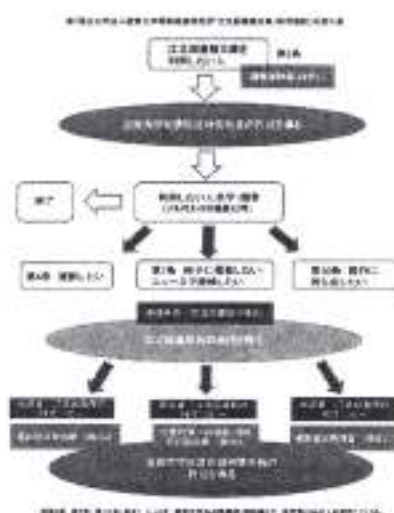
5 年連続で夏季休暇中に 2 回にわたって夏休みの課題図書を題材にして「マインドマップ法」により感想文の書き方の指導を行っている好評な事業であるが、室内での指導であり、3 密が避けられないため、実行を断念せざるを得なかった。

(2) 「江北図書館文庫」の利用

i) ほぼ変更なく実施した事業

利用の手続き

平成 30 年 8 月 7 日に滋賀大学との間で取り決めが制定された「江北図書館文庫利用規則」により、滋賀大学関係者や江北図書館関係者を含み、江北図書館文庫の利用希望者は、すべて滋賀大学経済経営研究所長の承認を得なければならない。(右は江北図書館文庫利用フローチャート)



ii) 変更を余儀なくされた事業

「江北図書館文庫研究会」の研究活動

- ア 江北図書館文庫の研究を目的として立ち上げた研究者と実践者で構成される「江北図書館文庫研究会」によるシンポジウムは、準備不足のため実施できなかった。
- イ これまでの成果をまとめる作業は、研究者の体調不良等のため実施できなかった。
- ウ 「江北図書館文庫研究会」の研究報告と討論は、研究者の移動等で開催されなかった。

(3) 広報

i) ほぼ変更なく実施した事業

ア 『江北図書館だより』の発行

第 22 号を発行し、旧伊香郡内の全戸及び小中学校や文化施設等並びに県内公立図書館全館や善意の寄附者に配布した。

イ マスメディア等の取材

NHK 彦根支局、朝日新聞社、中日新聞社、毎日放送、佐川印刷などのマスメディア及び市井の読書クラブ等による取材と報道があった。

(4) 課題

ア 脆弱な財政基盤

見込まれる収入は基本財産運用益約 30 万円のほかは、駐車場収入約 72 万円と不定期にいただく善意の寄附金のみで（令和 2 年度の寄付金は 406,567 円）であった。



（木之本ライオンズクラブ図書贈呈式）

このような状況の中、駐車場収入の約 72%を占めていた大口利用者の契約が、12月31日をもって終了となった。そのため新たに契約者がいない状態が続けば、長浜市北部の旧伊香郡 3 町における唯一の公共図書館として、実質を伴った図書館活動の継続が懸念される状態となっている。

イ 進む建物の老朽化

本館は昭和 12 年築の木造 2 階建てで老朽化が進み、外壁・内壁のクラック・雨漏り・白アリ被害等が認められ、耐震・耐火の要件を欠いて危険である。加えて、平成 30 年度の台風 21 号及び 22 号が当館を直撃し、正面玄関の扉が館内に飛ばされたことをはじめ、ガラスの破損、屋根瓦の飛散などがあった。修理費用の手当ての見込みがない状態が続いていたが、当館は公立図書館不在地域における唯一の公共図書館であり、破損を理由に休



館することはできないため、たちまち緊急を要するシロアリ防除作業、屋根の雨漏り修理、ガラスの修理および玄関の修理を最優先事項であるとし、年度中に何とか最低限の応急処置を行うことができた。

図書館法は第二十六条において国及び地方公共団体は、私立図書館の事業に干渉を加え、または図書館を設置する法人に対し、補助金を交付してはならない」と規定している。しかし、一方第二十七条は「・・・私立図書館に対し、その求めに応じて、必要な物資の確保につき援助を与えることはできる」と規定しており、文化財の保存・活用や、地域文化振興の観点からの支援を禁ずるものではない。

当館はレトロな雰囲気を持ち、滋賀県下の貴重な建築物の一つとしての評価も高い。これらの点を滋賀県や長浜市にはご理解していただき、図書館法第二十七条に則った支援を頂ければ大変幸いです。

ウ 課税負担

公益財団法人として認定された平成 23 年度から当館には固定資産税が課税されている。加えて、平成 26 年に滋賀県東北部県税事務所から「長浜市が収益事業に供している土地に固定資産税を課すのなら、江北図書館が伊香相救社より移譲された土地に不動産取得税を課す」との通達があり、伊香相救社から譲り受けた未登記の土地に不動産取得税が課税された。当館は「公益社団法人及び公益財団法人の認定に関する法律」（以下公益法人法）第一条及び第二条第四項に規定する公益目的事業を行う法人として行政庁の認定を受けた公益財団法人であるため、内閣府は公益目的遂行のために 100%使われている収益事業用地に対する固定資産税及び不動産取得税は免除される、としている。

滋賀県及び長浜市には、公益法人法の趣旨にのっとり事業を行っている当館の公益性・公共性に鑑み、是非とも税の減免措置を講じていただくようお願いいたします。

3 公益性の外部からの評価

- (1) 長浜市の面積の約半分を占める旧伊香郡 3 町（木之本町、余呉町、西浅井町）には公立図書館が設置されていない。当館は私立図書館ではあるが、滋賀県公共図書館協議会の理事館として、公立図書館空白地域において図書館サービスを続けている。このことに対し、利用者から高い評価を得ている。また、大手新聞社や全国誌等により、当館の歴史やその運営、あるいは所蔵する貴重な史資料を紹介していただいているため、広く一定の評価を得ている。

(2) 受賞歴

ア「第5回地域再生大賞優秀賞」平成27年2月

(共同通信社と加盟新聞45紙)(地域の再生、活性化のモデル活動・団体を表彰)

イ「第35回サントリー地域文化賞」平成25年8月(公益財団法人サントリー文化財団)

ウ「第44回中日教育賞」平成24年10月(中日新聞社)

エ「図書館100年灯火の文化賞」平成24年2月

「第1回文化で滋賀を元気に!賞」(公益財団法人滋賀県文化振興事業団)

オ「表彰状」昭和33年2月(滋賀県教育委員会)

(「図書館施設の整備運営に努力し郷土文の向上と社会教育の振興に多大の貢献」により)

以上

4 事業の実施状況

月	日	実施内容
令和2年	4月1日	『江北図書館だより』第22号発行
	14日	第1回理事会（書面決議）
	15日	コロナウイルス感染症拡大の為4月15日～5月19日まで臨時休館
	25日	令和元年度監査実施
	5月12日	第2回理事会（書面決議）
	12日	滋賀県公共図書館協議会第1回理事会（書面決議）
	6月9日	定時評議員会開催（書面決議）
	19日	滋賀県公共図書館協議会第2回理事会
	25日	木之本小学校3年生児童図書館内見学（児童38名、教師3名）
	7月14日	シロアリ対策定期点検
	8月11日	滋賀銀行広報誌「かけはし」取材4名来館
	9月10日	第3回理事会（書面決議）
	29日	滋賀銀行広報誌「かけはし」2020年秋号Vol.296当館記事掲載
	10月1日	第4回理事会
	6日	当館西側すずめ蜂の駆除作業 機サンククリーン滋賀
	16日	第5回理事会
	23日	滋賀県立図書館司書巡回
	11月3日	木之本ライオンズクラブの図書贈呈式 中日新聞社取材
	15日	第6回理事会
	12月4日	滋賀県立図書館司書巡回
	20日	第7回理事会
	1月20日	滋賀県立図書館司書巡回
	27日	滋賀県公共図書館協議会第3回理事会（書面決議）
	2月14日	第8回理事会
	3月5日	滋賀県立図書館司書巡回
	3月7日	第9回理事会
	19日	滋賀県公共図書館協議会第4回理事会
	23日	共同通信社刊『まちづくりチャレンジ 550 地域再生大賞の10年』（地域再生大賞実行委員会編）に当館掲載

5 会議に関する事項

(1) 評議員会

種類	年月日	会議事項
定時評議員会 （書面決議）	R2.6.9	・令和元年度事業報告並びに収支決算の承認について ・令和2年度事業計画並びに収支予算について

(2) 理事会

種 類	年月日	会 議 事 項
第1回 (書面決議)	R2. 4. 14	・江北図書館臨時休館について
第2回 (書面決議)	R2. 5. 12	・令和元年度 事業報告並びに収支決算報告について ・令和2年度 定時評議員会開催について
第3回 (書面決議)	R2. 9. 10	・社団法人伊香相救社から移譲された土地の登記について
第4回	R2. 10. 1	・江北図書館の運営について ・最低賃金の適用について ・雑誌購入について
第5回	R2. 10. 16	・今後の江北図書館の運営についての提言と質疑
第6回	R2. 11. 15	・理事長の人事について ・江北図書館の運営について ・OPAC登録準備金について ・長浜市における江北図書館の扱いについて(資料2) ・江北図書館の開館時間変更について
第7回	R2. 12. 20	・令和3年度事業計画及び収支予算について ・理事の人事について ・大雪の際、除雪対応について ・図書除菌器について ・年末年始の閉館について
第8回	R3. 2. 14	・令和3年度事業計画・収支予算について ・江北図書館だより第23号の発行について ・理事の任期満了・新理事の選任について
第9回	R3. 3. 7	・新理事候補者の推薦について ・監査の日程について ・「江北図書館文庫」の保存について

6 役員に関する事項

(1) 評議員

役 名	氏 名	就任年月日	役 名	氏 名	就任年月日
評 議 員	植田 淳平	R1. 6. 4	評 議 員	司馬 祐美	R1. 6. 4
評 議 員	田中 純子	R1. 6. 4	評 議 員	西野 貴子	R1. 6. 4
評 議 員	野田 光	R1. 6. 4	評 議 員	畑野 良子	R1. 6. 4
評 議 員	林 孝子	R1. 6. 4	評 議 員	文室 淑美	R1. 6. 4
評 議 員	山田 善晴	R1. 6. 4			

(2) 理事

役名	氏名	就任年月日	役名	氏名	就任年月日
理事長	富田 光彦	H23. 6. 20	副理事長	丹治 健一	H25. 6. 21
副理事長	石倉 憲治	R1. 6. 4	理事	城楽 直	R1. 6. 4
理事	服部 言行	R1. 6. 4	理事	水谷清一郎	R1. 6. 4

(3) 監事

役名	氏名	就任年月日	役名	氏名	就任年月日
監事	田中 光夫	H26. 6. 10	監事	横田 誠一	R1. 6. 4

7 蔵書と利用状況

(1) 蔵書冊数新規配架冊数・・・令和3年3月31日現在 蔵書冊数 45,613冊

新規配架冊数 229冊 (購入 0冊 寄贈 229冊)

(2) 新規配架分類 表-1

(冊)

分類	総記	哲学	歴史	社会	自然	家庭	産業	芸術	言語	文学	児童	合計	
購入	R2年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	R1年	0	0	2	1	0	0	0	0	0	14	17	
	前年増減(冊)	0	0	-2	-1	0	0	0	0	0	-14	-17	
寄贈	R2年	32	1	51	22	5	3	3	73	2	23	14	229
	R1年	8	4	12	26	8	5	4	6	3	7	24	107
	前年増減(冊)	+24	-3	+39	-4	-3	-2	-1	+67	-1	+16	-10	+122
合計	R2年	32	1	51	22	5	3	3	73	2	23	14	229
	R1年	8	4	14	27	8	5	4	6	3	7	38	124
	前年増減(冊)	+24	-3	+37	-5	-3	-2	-1	-67	-1	+16	-24	+105

年度総数対前年比

84.7%増

(3) 分類別利用状況

(冊)

月	総記	哲学	歴史	社会	自然	家庭	産業	芸術	言語	文学	児童	雑誌	合計
4月	0	0	2	1	0	0	0	1	0	85	3	8	100
5月	0	0	2	2	0	1	0	1	0	68	7	19	100
6月	0	0	3	1	2	0	0	3	1	107	6	23	156
7月	1	0	6	3	3	0	0	3	0	117	17	28	178
8月	1	2	4	0	0	0	0	1	1	69	8	16	102
9月	0	0	2	0	0	1	3	4	0	64	13	19	106
10月	0	0	0	4	0	1	0	4	1	79	24	26	139
11月	1	3	4	8	0	1	1	1	0	77	14	21	131
12月	0	0	3	4	0	0	0	0	0	84	11	15	117
1月	0	2	9	4	1	1	0	0	0	52	8	20	97
2月	1	1	3	1	0	2	0	0	1	72	13	22	116
3月	0	2	3	2	0	2	0	1	0	94	13	32	149
合計	4	10	41	30	6	9	4	19	4	968	137	240	1481

(4) 月別利用状況

(人)

(日)

月	一般	児童(小学生を含む)	合計	開館日数
4月	32	5	37	11
5月	37	3	40	11
6月	57	42	99	23
7月	63	0	63	23
8月	45	2	47	21
9月	51	3	54	23
10月	60	1	61	25
11月	59	5	64	23
12月	52	0	52	21
1月	57	0	57	21
2月	57	0	57	20
3月	65	0	65	23

(5) 年度別来館者数・貸出冊数推移

年 度	来 館 者 数	貸 出 冊 数	
		う ち 児 童 書	う ち 雑 誌
22 年	7,447	5,111	2,991 (未分類)
23 年	5,883	3,894	1,902 (未分類)
24 年	3,891	4,071	1,013 991
25 年	3,830	3,135	916 602
26 年	2,807	2,324	377 406
27 年	2,566	2,036	359 322
28 年	2,714	2,210	315 304
29 年	2,771	2,121	278 292
30 年	2,556	1,945	143 340
R1 年	2,731	1,819	189 364
R2 年	1,570	1,481	137 249

以上

財 産 目 録

公益財団法人 江北図書館

令和3年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目及び場所、物量等	使用目的等	金 額	
I 資産の部			
1 流動資産			
現金			
現金手元有高	運転資金として	18,520	18,520
預貯金			
滋賀木之本 普通預金 №463790	運転資金として	256,492	1,579,268
滋賀木之本 普通預金 №463789		1,247,539	
滋賀木之本 普通預金 №463756		53,603	
滋賀木之本 普通預金 №463778		4,270	
滋賀木之本 普通預金 №463767		3	
J A 北びわ 普通預金 №0011158		17,358	
長信木之本 普通預金 №270911		3	
前払費用		117,936	117,936
流動資産合計			1,715,724
2 固定資産			
(1) 基本資産			
土地			
木之本1362-1 534.72㎡	公益目的保有財産であり、読書の振興を通じ教養・文化の向上並びに生涯学習を目的に使用している。	12,249,903	82,468,514
木之本1320 3,638.27㎡	公益目的事業遂行のための財源に充当する目的で月極駐車場賃貸事業に供している。	6,729,717	
木之本1321-1		13,079,224	
木之本1322-1		12,575,301	
木之本1362		37,834,369	
投資有価証券			
日本銀行出資証券	公益目的保有財産であり運用益を図書館事業の財源に充当している。	5,400,000	47,746,990
滋賀県債10年		8,000,000	
三井住友FG劣後債		1,000,000	
ソフトバンク債		8,000,000	
ダイワ国債ファンド(毎月分配型)		4,166,898	
シュローダー日本ファンド		7,300,000	
野村アンプルトン・トータル・リターン Eコース		2,983,580	
野村アンプルトン・トータル・リターン Hコース		1,641,768	
野村日本株インデックス (224.08)		1,230,896	
野村日本債券インデックス (225.08)		2,922,029	
野村外国株インデックス (226.08)		339,266	
野村外国株インデックス (227.08)		4,163,515	
野村世界REITインデックス (228.08)		521,852	
野村MMF		77,186	
定期預金			
滋賀木之本 定期預金 №75927731-01		1,600,000	4,880,200
滋賀木之本 定期預金 №48033173-01		3,280,200	
基本財産合計			135,095,704
(2) 特定資産			
貴重資料整理分類・保存事業積立資産及び収益補填資金			
滋賀木之本 普通預金 №475187	既存貴重圖書の整理、分類、保存事業及び収益補填のため	2,019,416	4,366,068
滋賀木之本 普通預金 №463803		2,346,652	
図書館運営等事業積立資産			
滋賀木之本 定期預金 №75927479-01	圖書の収集、分類等の事業、閲覧、貸出し、レファレンス等の	1,101,421	16,062,018
滋賀木之本 定期預金 №75927480-01	図書館サービス事業、施設の管理事業のため	3,000,000	
滋賀木之本 定期預金 №75927491-01		1,112,373	
滋賀木之本 定期預金 №75927504-01		1,101,421	
J A 北びわ 定期預金 №19269063		70,000	
J A 北びわ 定期預金 №19269289		6,455,207	
滋賀木之本 普通預金 №463814		57,174	
長信木之本 普通預金 №265154		210,000	
長信木之本 普通預金 №2001612		72,473	
滋賀木之本 普通預金 №477707		2,002,069	
滋賀木之本 普通預金 №492303		3	
ゆうちょ銀 №14650-3256971		879,877	
特定資産合計			20,428,086
(3) 長期前払費用			
		235,872	235,872
固定資産合計			155,759,662
資産合計			157,475,386
II 負債の部			
1 流動負債			
	流動負債合計		0
2 固定負債			
	固定負債合計		0
	負債合計		0
	正味財産		157,475,386

貸借対照表

公益財団法人 江北図書館

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,597,788	1,128,332	469,456
前払費用	117,936	117,936	0
流動資産合計	1,715,724	1,246,268	469,456
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	82,468,514	82,468,514	0
投資有価証券	47,746,990	48,000,472	△ 253,482
定期預金	4,880,200	4,880,200	0
基本資産合計	135,095,704	135,349,186	△ 253,482
(2) 特定資産			
貴重資料分類・保存事業積立資産	866,068	1,609,451	△ 743,383
図書館運営等事業積立資金	16,062,018	16,313,993	△ 251,975
収益補填資金	3,500,000	3,500,000	0
特定資産合計	20,428,086	21,423,444	△ 995,358
(3) その他固定資産			
長期前払費用	235,872	353,808	△ 117,936
その他固定資産合計	235,872	353,808	△ 117,936
固定資産合計	155,759,662	157,126,438	△ 1,366,776
資産合計	157,475,386	158,372,706	△ 897,320
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
退職給付引当金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受贈土地	82,468,514	82,468,514	0
受贈投資有価証券	47,746,990	48,000,472	△ 253,482
寄附金その他	27,426,575	27,766,526	△ 339,951
指定正味財産合計	157,642,079	158,235,512	△ 593,433
(うち基本財産への充当額)	(135,095,704)	(135,349,186)	(△ 253,482)
(うち特定資産への充当額)	(20,428,086)	(21,423,444)	(△ 995,358)
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	△ 166,693	137,194	△ 303,887
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	157,475,386	158,372,706	△ 897,320
負債及び正味財産合計	157,475,386	158,372,706	△ 897,320

貸借対照表内訳表

公益財団法人 江北図書館

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計 図書館事業	収益事業等会計 月極駐車場事業	法人会計	合 計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	0	0	1,597,788	1,597,788
前払費用	112,039	0	5,897	117,936
流動資産合計	112,039	0	1,603,685	1,715,724
2. 固定資産				
(1) 基本財産				
土地	11,637,408	70,218,611	612,495	82,468,514
投資有価証券	23,873,495	0	23,873,495	47,746,990
定期預金	2,440,100	0	2,440,100	4,880,200
基本資産合計	37,951,003	70,218,611	26,926,090	135,095,704
(2) 特定資産				
貴重資料分類・保存事業積立資産	866,068	0	0	866,068
図書館運営等事業積立資金	16,062,018	0	0	16,062,018
収益補填資金	3,500,000	0	0	3,500,000
特定資産合計	20,428,086	0	0	20,428,086
(3) その他固定資産				
長期前払費用	224,078	0	11,794	235,872
その他固定資産合計	224,078	0	11,794	235,872
固定資産合計	58,603,167	70,218,611	26,937,884	155,759,662
資産合計	58,715,206	70,218,611	28,541,569	157,475,386
II 負債の部				
1. 流動負債				
流動負債合計	0	0	0	0
2. 固定負債				
固定負債合計	0	0	0	0
負債合計	0	0	0	0
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
受贈土地	11,637,408	70,218,611	612,495	82,468,514
受贈投資有価証券	23,873,495	0	23,873,495	47,746,990
寄附金その他	24,692,976	0	2,733,599	27,426,575
指定正味財産合計	60,203,879	70,218,611	27,219,589	157,642,079
(うち基本財産への充当額)	(37,951,003)	(70,218,611)	(26,926,090)	(135,095,704)
(うち特定資産への充当額)	(20,428,086)	(0)	(0)	(20,428,086)
2. 一般正味財産				
一般正味財産合計	△ 2,987,513	△ 267,268	2,988,088	△ 166,693
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	57,316,366	69,951,343	30,207,677	157,475,386
負債及び正味財産合計	57,316,366	69,951,343	30,207,677	157,475,386

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券並びにその他株式については、取得価額をもって貸借対照表価額としている。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式を採用している。

2. 会計方針の変更

平成23年度決算より、新公益法人会計基準(平成20年公益法人会計基準)を採用している。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	当期末残高 (円)	当期増加額 (円)	当期減少額 (円)	当期末残高 (円)
基本財産				
土地	82,468,514	0	0	82,468,514
投資有価証券	48,000,472	74	253,556	47,746,990
定期預金	4,880,200	0	0	4,880,200
小計	135,349,186	74	253,556	135,095,704
特定資産				
貴重資料整理分類・保存事業積立資産	1,609,451	256,617	1,000,000	866,068
図書館運営等事業積立資金	16,313,993	834,325	1,086,300	16,062,018
収益補填資金	3,500,000	0	0	3,500,000
小計	21,423,444	1,090,942	2,086,300	20,428,086
合計	156,772,630	1,091,016	2,339,856	155,523,790

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高 (円)	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
土地	82,468,514	(82,468,514)	(0)	(0)
投資有価証券	47,746,990	(47,746,990)	(0)	(0)
定期預金	4,880,200	(4,880,200)	(0)	(0)
小計	135,095,704	135,095,704	0	0
特定資産				
貴重資料整理分類・保存事業積立資産	866,068	(866,068)	(0)	(0)
図書館運営等事業積立資金	16,062,018	(16,062,018)	(0)	(0)
収益補填資金	3,500,000	(3,500,000)	(0)	(0)
小計	20,428,086	20,428,086	0	0
合計	155,523,790	155,523,790	0	0

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

種類及び銘柄	帳簿価額 (円)	時価 (円)	評価損益 (円)
日本銀行出資証券	5,400,000	2,364,000	△ 3,036,000
滋賀県債10年	8,000,000	8,000,000	0
三井住友FG劣後債	1,000,000	995,000	△ 5,000
ソフトバンク債	8,000,000	8,188,800	188,800
ダイワ国債ファンド(毎月分配型)	4,166,898	4,051,350	△ 115,548
シュローダー日本ファンド	7,300,000	12,020,428	4,720,428
野村アンプルトン・トータル・リターン Bコース	2,983,580	2,436,324	△ 547,256
野村アンプルトン・トータル・リターン Dコース	1,641,768	1,124,756	△ 517,012
野村日本株インデックス (224.08)	1,230,896	708,033	△ 522,863
野村日本債券インデックス (225.08)	2,822,029	2,615,403	△ 306,626
野村外国株インデックス (226.08)	339,266	2,073,708	1,734,442
野村外国株インデックス (227.08)	4,163,515	3,712,525	△ 450,990
野村世界REITインデックス (228.08)	521,852	410,775	△ 111,077
野村MMF	77,186	77,186	0
合計	47,746,990	48,778,287	1,031,297

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内訳	金額 (円)
経常収益への振替額	
貴重資料整理等事業積立金から一般正味財への充当	1,000,000
合計	1,000,000

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

公益財団法人 江北図書館

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 經常増減の部			
(1) 經常収益			
基本財産運用益	307,403	281,463	25,940
基本財産受取利息	182,921	204,340	△ 21,419
基本財産受取配当金	124,482	77,123	47,359
特定資産運用益	729	1,366	△ 637
特定資産受取利息	729	1,366	△ 637
特定資産受取配当金	0	0	0
事業収益	722,300	1,863,800	△ 1,141,500
貸付料	722,300	1,863,800	△ 1,141,500
補助金等	0	60,000	△ 60,000
助成金等	0	60,000	△ 60,000
受取寄付金	0	0	0
受取利息	0	0	0
雑収益	7,757	11,180	△ 3,423
受取利息	497	300	197
雑収益	7,260	10,880	△ 3,620
指定正味財産からの振替額	1,000,000	1,741,580	△ 741,580
図書館運営等事業積立金振替額	0	1,741,580	△ 1,741,580
貴重資料整理等事業積立金振替額	1,000,000	0	1,000,000
經常収益計	2,038,189	3,959,369	△ 1,921,200
(2) 經常費用			
事業費	2,224,359	3,986,700	△ 1,764,341
給料手当	1,313,092	1,486,789	△ 173,697
福利厚生費	4,708	4,525	183
通信運搬費	103,411	106,811	△ 3,400
消耗品費	46,618	192,206	△ 145,588
修繕費	136,849	1,411,578	△ 1,274,729
印刷製本費	0	6,050	△ 6,050
光熱水料費	64,276	92,912	△ 28,636
保険料	66,045	66,045	0
謝礼金	0	61,000	△ 61,000
租税公課	258,700	266,700	△ 8,000
委託費	150,480	148,684	1,796
図書費	77,874	73,670	4,204
広報費	0	69,530	△ 69,530
雑費	2,308	0	2,308
管理費	45,517	178,854	△ 133,337
会議費	0	1,575	△ 1,575
旅費交通費	0	13,280	△ 13,280
通信運搬費	12,937	55,036	△ 42,101
消耗品費	2,440	7,839	△ 5,399
修繕費	7,203	74,284	△ 67,081
光熱水料費	2,588	4,039	△ 1,451
保険料	3,477	3,477	0
委託費	7,920	7,836	84
支払負担金	5,000	5,000	0
雑費	3,952	6,476	△ 2,524
經常費用計	2,269,876	4,167,554	△ 1,897,678
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 231,687	△ 208,185	△ 23,522
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	△ 231,687	△ 208,185	△ 23,522
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
社会行動費	0	0	0
繰引前当期一般正味財産増減額	△ 231,687	△ 208,185	△ 23,522
法人税、住民税及び事業税	72,200	72,200	0
当期一般正味財産増減額	△ 303,887	△ 280,385	△ 23,522
一般正味財産期首残高	137,194	417,559	△ 280,365
一般正味財産期末残高	△ 166,693	137,194	△ 303,887
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	406,567	764,646	△ 357,979
一般正味財産への振替額(図書館運営等事業積立金)	0	△ 1,741,580	1,741,580
一般正味財産への振替額(貴重資料整理等事業積立金)	△ 1,000,000	0	△ 1,000,000
投資有価証券評価損益等	0	△ 3,210	3,210
評価損益等計	0	△ 3,210	3,210
当期指定正味財産増減額	△ 593,433	△ 983,454	390,021
指定正味財産期首残高	158,235,512	159,215,756	△ 980,244
指定正味財産期末残高	157,642,079	158,235,512	△ 593,433
III 正味財産期末残高	157,475,386	158,372,706	△ 897,320

正味財産増減計算書内訳表
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

公益財団法人 江北図書館

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
	図書館事業	月経駐車場事業		
I 一般正味財産増減の部				
1. 經常増減の部				
(1) 經常収益				
基本財産運用益	153,702	0	153,701	307,403
基本財産受取利息	91,461	0	91,460	182,921
基本財産受取配当金	62,241	0	62,241	124,482
特定資産運用益	365	0	364	729
特定資産受取利息	365	0	364	729
特定資産受取配当金	0	0	0	0
事業収益	0	722,300	0	722,300
賃貸駐車場	0	722,300	0	722,300
貴重資料整理事業委託費	0	0	0	0
貴重資料整理事業委託費	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0
雑収益	7,753	0	4	7,757
受取利息	493	0	4	497
雑収益	7,260	0	0	7,260
指定正味財産からの振替額	1,000,000	0	0	1,000,000
貴重資料整理等事業独立金振替額	1,000,000	0	0	1,000,000
經常収益計	1,161,820	722,300	154,069	2,038,189
(2) 經常費用				
事業費	1,850,550	273,809		2,224,359
給料手当	1,313,092	0		1,313,092
福利厚生費	4,706	0		4,706
通信運搬費	103,411	0		103,411
消耗品費	46,618	0		46,618
修繕費	136,849	0		136,849
印刷製本費	0	0		0
光熱水料費	49,167	15,109		64,276
保険料	66,045	0		66,045
雑謝金	0	0		0
租税公課	0	258,700		258,700
委託費	150,480	0		150,480
図書費	77,874	0		77,874
広報費	0	0		0
雑費	2,308	0		2,308
管理費			45,517	45,517
会議費			0	0
旅費交通費			0	0
通信運搬費			12,937	12,937
消耗品費			2,440	2,440
修繕費			7,203	7,203
光熱水料費			2,588	2,588
保険料			3,477	3
委託費			7,920	7
支払負担金			5,000	5,000
雑費			3,952	3,952
經常費用計	1,950,550	273,809	45,517	2,269,876
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 788,730	448,491	108,552	△ 231,687
評価損益等計	0	0	0	0
当期經常増減額	△ 788,730	448,491	108,552	△ 231,687
2. 経常外増減の部				
当期経常外増減額	0	0	0	0
前会計期間替額	442,888	△ 442,888	0	0
繰引前当期一般正味財産増減額	△ 345,842	5,603	108,552	△ 231,687
法人税、住民税及び事業税	0	72,200	0	72,200
当期一般正味財産増減額	△ 345,842	△ 66,597	108,552	△ 303,887
一般正味財産期首残高	△ 2,541,671	△ 200,871	2,879,538	137,194
一般正味財産期末残高	△ 2,887,513	△ 267,268	2,988,088	△ 166,693
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金	406,567	0	0	406,567
一般正味財産への振替額(貴重資料整理等事業独立金)	△ 1,000,000	0	0	△ 1,000,000
評価損益等計	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	△ 593,433	0	0	△ 593,433
指定正味財産期首残高	60,797,312	70,218,611	27,219,589	158,235,512
指定正味財産期末残高	60,203,879	70,218,611	27,219,589	157,642,079
III 正味財産期末残高	57,316,366	69,951,343	30,207,677	157,475,386

監査報告書

令和3年4月25日


公益財団法人江北図書館

理事長 富田 光彦 様

公益財団法人江北図書館

監事 横田 誠一 

公益財団法人江北図書館

監事 田中 光夫 

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を開覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

No	I
----	---

事業年度	自	令和2年4月1日	法人コード	A012603
	至	令和3年3月31日	法人名	公益財団法人江北図書館

別表C(5) 特定費用準備資金

別表C(2) 控除対象財産における4. 特定費用準備資金の明細となるほか、別表A(1)及びA(2) 収支相償の計算における公益目的事業に係る特定費用準備資金に関する調整、別表B(5) 公益目的事業比率算定に係る計算表における特定費用準備資金当期積立額及び取崩額、別表C(1) 遊休財産額の保有制限の判定における特定費用準備資金の公益実施費用額への算入額及び特定費用準備資金の公益実施費用額からの控除額の算出に用います。

事業番号	公	I	特定費用準備資金の名称 (貸借対照表科目名)				収益補填資金	
			将来の特定の活動の名称			図書館の収益補填資金		
当該活動の内容			将来に向けた図書館運営のため旧OPAC準備資金を活用する					
計画期間(事業年度)			平成	24	年度 ~	令和	6	年度 (13 年間)
当該活動の実施予定時期			令和3年度 ~ 令和6年度					
積立限度額の算定方法			OPAC登録費用(積立限度額を5,000,000円)として積み立ててきたが、OPAC登録が不要となり、これまで積み立てた3,500,000円を原資とする。					
当該事業年度の目的外取崩し (当該事業年度に取崩しを行った場合のみ)			なし					

1. 控除対象財産における特定費用準備資金並びに公益目的事業比率における当期積立額及び取崩額の計算 【計画全体】(経過年度は実測値を記載)

年度	利益の [※] 繰入割合	積立額	取崩額	特定費用準備資金の額 (累計)	積立限度額
24 ~ 26	50%超	3,500,000 円	円	3,500,000 円	5,000,000 円
27	50%超	円	円	3,500,000 円	5,000,000 円
28	50%超	円	円	3,500,000 円	5,000,000 円
29	50%超	円	円	3,500,000 円	5,000,000 円
30	50%超	円	円	3,500,000 円	5,000,000 円
元	50%超	円	円	3,500,000 円	5,000,000 円
2	50%超	円	円	3,500,000 円	5,000,000 円
3	50%超	円	1,000,000 円	2,500,000 円	5,000,000 円
4	50%超	円	1,000,000 円	1,500,000 円	5,000,000 円
5	50%超	円	1,000,000 円	500,000 円	5,000,000 円
6	50%超	円	500,000 円	0 円	5,000,000 円

※1 当該年度の収益事業等の利益の繰入割合を選択してください。

【当年度】(計画全体のうち、当年度分の数字を転記)

年度	積立額	取崩額	特定費用準備資金の額 (累計)	積立限度額
2	0 円	0 円	3,500,000 円	5,000,000 円

算出した数値を、各事業別に、それぞれ、別表B(5) V (特定費用準備資金当期積立額)及びB(5) VI (特定費用準備資金当期取崩額)に転記してください。
また、当該特定費用準備資金が、公益目的事業に要する資金である場合、算出した数値を、それぞれ、別表C(1)の特定費用準備資金の公益実施費用額への算入額(19欄)及び特定費用準備資金の公益実施費用額からの控除額(23欄)に算入してください。

2. 公益目的事業全体の収支相償における特定費用準備資金の当期積立額及び取崩額の計算

【当該特定費用準備資金が、公益目的事業に係る資金である場合のみ、記入してください。】

【計画全体】(当年度までの数値を記入(将来の数値は記入不要))

年度	収支相償上の積立限度額	収支相償上の積立額 ^{※2}	収支相償上の取崩限度額	収支相償上の取崩額 ^{※2}	収支相償上の特定費用準備資金の額(累計)
24～26	3,500,000 円	1,541,666 円	0 円	円	1,541,666 円
27	0 円	円	0 円	円	1,541,666 円
28	0 円	円	0 円	円	1,541,666 円
29	0 円	円	0 円	円	1,541,666 円
30	0 円	円	0 円	円	1,541,666 円
元	0 円	円	0 円	円	1,541,666 円
2	0 円	円	0 円	円	1,541,666 円
	円	円	円	円	円
	円	円	円	円	円
	円	円	円	円	円
	円	円	円	円	円

※2 収支相償上の積立額及び取崩額は、それぞれの限度額の範囲内で記載してください。

【当年度】(計画全体のうち、当年度分の数字を転記)

年度	収支相償上の積立限度額	収支相償上の積立額	収支相償上の取崩限度額	収支相償上の取崩額	収支相償上の特定費用準備資金の額(累計)
2	0 円	0 円	0 円	0 円	1,541,666 円

収益事業等の利益の50%を公益目的事業財産に繰入れる場合には、算出した数値を、それぞれ、別表A(1)（収益事業等の利益額の50%を繰入れる場合）の公益目的事業に係る特定費用準備資金に関する調整(10欄)に算入してください。
 収益事業等の利益の50%超を公益目的事業財産に繰入れる場合には、算出した数値を、それぞれ、別表A(2)（収益事業等の利益額を50%を超えて繰入れる場合）の公益目的事業に係る特定費用準備資金に関する調整(11欄)に算入してください。